

・事業の概要

平成18年度は、平成7年度の短期大学名称変更を起点とする女子高等教育改革を推進しつつ前年に創立130周年の記念の年を迎えた学園にとって、2研究科・2学部・5学科に刷新された教育体制のもとで、女子高等教育の新たなスタートを切る一年でありました。中学高校も、平成17年度から新しい学校6日制に切り替わり、平成18年度はその教育課程について一定の成果を目指すべく、教科指導力の向上等、更に努力を積み重ねる一年となりました。

この間、学園として予定された事業計画は漏れなく実行に移され、無事に完了されました。

教学関係で主な実施事項は、次のとおりであります。

文学部コミュニケーション文化学科の開設

マネジメント学部生活環境マネジメント学科の開設

文学部人文学科定員減、臨床心理学科定員増及びマネジメント学部マネジメント学科定員増の実施

大学院マネジメント研究科マネジメント専攻の開設

文学部美学美術史学科の廃止

文学部英文学科の廃止

短期大学部学生募集の停止

短期大学部廃止の決議

管理運営関係で主な実施事項は、次のとおりであります。

女子大学新棟建設計画（茗荷谷キャンパス）の始動

リプレースされた大学基幹業務システムの全面稼働

法人基幹業務システム（財務・人事）のリプレース及び学納金収納の口座振替化


大学院マネジメント研究科設置計画変更に伴う東館施設改修工事の実施

新たな2学科増設で学生数が増加する女子大学の施設拡充・整備（教室増設・バリアフリー改修）

これらのうち、最大の課題は、茗荷谷キャンパスにおける女子大学新棟建設計画の推進でありましたが、平成19年2月27日には実施設計（地下1階地上9階・11870㎡）が完了し、平成19年4月からの着工を待つだけとなりました。また、短期大学部の廃止については、在学生の卒業を待って平成19年3月27日の理事会・評議員会で決議がなされたところであります。

なお、学園の女子高等教育発展のため、女子大学と一体化して廃止となる短期大学部を惜しむため、短大卒業生や学園関係者が集い、平成18年11月12日にはホームカミングデーが、平成19年3月27日にはフェアウェルパーティーが、それぞれ盛況裡に開催されました。

1. 法人事務局

（ 印は平成18年度事業計画事業）

（1）平成18年度理事会・評議員会

1) 理事会

開催日	会議	議案
平成18年5月30日（火）	第330回	1. 平成17年度跡見学園事業実績の報告に関する件
		2. 平成17年度跡見学園収支決算報告に関する件

平成18年11月2日(木)	第331回	1. 跡見学園女子大学文学部の美学美術史学科を廃止することに伴う学校法人跡見学園寄附行為の一部変更に関する件
		2. 平成18年度跡見学園収支補正予算に関する件
		3. 平成19年度授業料等学費改定及びこれに伴う学則の一部改正に関する件
平成18年12月5日(火)	第332回	1. 跡見学園女子大学学則の改正に関する件
		2. 跡見学園女子大学大学院学則の改正に関する件
平成19年1月30日(火)	第333回	1. 跡見学園中学校・高等学校校長の選任に関する件
平成19年3月27日(火)	第334回	1. 跡見学園女子大学文学部の英文学科を廃止することに伴う学校法人跡見学園寄附行為の変更に関する件
		2. 跡見学園女子大学短期大学部の廃止に関する件
		3. 跡見学園女子大学短期大学部の廃止に伴う学校法人跡見学園寄附行為の変更に関する件
		4. 跡見学園女子大学学則の一部改正に関する件
		5. 跡見学園女子大学大学院学則の一部改正に関する件
		6. 平成19年度跡見学園事業計画に関する件
		7. 平成19年度学園収入支出予算案に関する件
		8. 跡見学園女子大学短期大学部の廃止に伴う学校法人跡見学園寄附行為施行細則の変更に関する件
		9. 跡見学園女子大学短期大学部の廃止に伴う教職員評議員の選任に係る機関別割り当て数の変更に関する件
		10. 跡見学園女子大学短期大学部の廃止に伴う学園諸規程の変更に関する件
		11. 学校法人跡見学園寄附行為第19条の2第1号に規定する評議員の補欠選任に関する件

2) 評議員会

開催日	会議	議案
平成18年5月30日(火)	第287回	1. 平成17年度跡見学園事業実績の報告に関する件
		2. 平成17年度跡見学園収支決算報告に関する件
		3. 寄附行為第19条の2第4号に規定する評議員の補欠選任に関する件
平成18年11月2日(木)	第288回	1. 跡見学園女子大学文学部の美学美術史学科を廃止することに伴う学校法人跡見学園寄附行為の一部変更に関する件
		2. 平成18年度跡見学園収支補正予算に関する件
		3. 平成19年度授業料等学費改定及びこれに伴う学則の一部改正に関する件
平成18年12月5日(火)	第289回	1. 跡見学園女子大学学則の改正に関する件
		2. 跡見学園女子大学大学院学則の改正に関する件
平成19年3月27日(火)	第290回	1. 跡見学園女子大学文学部の英文学科を廃止することに伴う学校法人跡見学園寄附行為の変更に関する件
		2. 跡見学園女子大学短期大学部の廃止に関する件
		3. 跡見学園女子大学短期大学部の廃止に伴う学校法人跡見学園寄附行為の変更に関する件
		4. 跡見学園女子大学学則の一部改正に関する件
		5. 跡見学園女子大学大学院学則の一部改正に関する件
		6. 平成19年度跡見学園事業計画に関する件
		7. 平成19年度学園収入支出予算案に関する件

平成19年 3月27日（火）	第291回	1．学校法人跡見学園寄附行為第8条第2項に規定する理事の補欠選任に関する件
		2．跡見学園女子大学短期大学部の廃止に伴う保証人評議員の選任に係る機関別割り当ての数の変更に関する件

(2) 学園広報関係 (印は平成18年度事業計画事業)

1) 『プロッサム』の発行

学園広報誌として7月(21号)・1月(22号)に各々65,000部発行した。

主な配布先は、生徒・学生、学園卒業生、学園関係者、高等学校、企業等である。

学園の財務情報を公開するほか、各設置校の最新の情報を提供した。

2) 『跡見学園報』の発行

学園報第42号を7月に発行した。また同号「別冊」において、平成17年度事業報告及び平成18年度事業計画を公表した。

平成19年1月、学園報第43号を発行した。

3) 『学園の財務について』の学園ホームページ掲載

平成18年度より学園ホームページのトップに「平成17年度 学園の財務について」のリンクを張り公開した。内容は学園情報誌『プロッサム』21号に掲載したものである。

4) 短期大学部西館校舎改築を視野に入れた新たな広報の推進

「東京の大学」イメージ作り広告制作 茗荷谷キャンパスのリニューアル

平成20年10月から女子大学の3・4年生が茗荷谷キャンパスに移ることを視野に入れ、茗荷谷キャンパス周知のための企画を立て、「シネアドとフリーペーパー」の作成とB0版の大きなポスターを制作し、広報活動を行った。

シネアドとフリーペーパー

広告会社：(株)エムツーカンパニー

a. シネアド

女子高校生に人気の少女漫画を映画化した『NANA 2』の上映前30秒CMで本学の新キャンパス情報を流した。

b. フリーペーパー

茗荷谷周辺の地図を折り込んだフリーペーパーを3万部作成し、『NANA 2』来場者に無料配布した。このフリーペーパーには茗荷谷駅周辺(学園周辺)の飲食店等の協力を得てクーポン券を折り込んだ。

上映館および上映期間

女子高校生の入場比率の高い渋谷・池袋・船橋の映画館を選んだ。期間は上映初日から2週間とした。

上映期間：平成18年12月9日(土)～12月22日(金)

大型ポスター企画

広告会社：廣告社(株)

5色(ピンク、ブルー、グリーン、オレンジ、紫)のB0版のポスターを主要駅に時期を2回に分けて掲出した。

a. 第1回

掲出期間：平成18年12月8日～28日の間の各駅1週間

掲出場所：1.丸ノ内線銀座駅改札 2.銀座駅地下通路 3.池袋駅中央通路
4. JR池袋駅 5.東上線池袋駅 6.西武線池袋駅 7. JR東京駅
8.東横線渋谷駅 9.田園都市線渋谷駅 10.井の頭線渋谷駅
11. JR渋谷駅 12.京浜急行品川駅 13. JR西船橋駅
14. JR横浜駅横須賀線階段正面 15. JR横浜駅中央北通路

b. 第2回

掲出期間：平成19年3月30日～31日(実際は平成19年4月12日まで、年度を越えて連続2週間掲出)

掲出場所：池袋、高田馬場、新宿、代々木、渋谷、新橋、東京、秋葉原、上野、中野、
北千住、大宮、蒲田のJR各駅

なお、今年度は『AERA』への広告掲載は取り止めた。

5) Web環境の整備 

学園ホームページにおけるスカラーオブマンス、校友メールマガジンの配信等の充実を図った。

なお、ウェルカムナビを導入し、受験生の自宅から茗荷谷キャンパス及び新座キャンパスまでの交通経路を検索するページを設けた。


6) 駅看板 

11箇所の駅に広告を出した。(例年通り)

7) 『跡見花蹊日記』第5巻の刊行 

第5巻は「索引編」として刊行する予定で準備を進めてきたが、諸般の事情により、日記文を読むために必要となる基礎的な参考資料を集めた「参考・補遺編」に変更し、編纂作業中である。

(3) 施設設備・情報環境整備関係

1) インターネット関連サーバー機器更新 

サーバー機器リース 799,188円/月(平成19年1月開始)

サーバー機器構築費 23,200,000円

4年リース期間満了に伴いインターネット関連サーバー機器(メールサーバー、WWWサーバー等)の更新を行った。

2) 法人基幹業務システム更新の継続(28,899,150円) 

データ処理から経営支援にも対応し得るシステムへの転換並びに事務効率向上を目的とする法人基幹業務システム(財務はエデュース、人事給与はカシオ)の2ヵ年再構築計画の最終年度にあたり、平成18年10月より新システムを稼働させ、業務を行った。

3) 学生寮の賃料改定

三菱商事との賃貸借契約により現行賃料を1.5%値上げした。

現行賃料	月額	9,901,126円
------	----	------------

改定賃料	月額	10,049,642円
------	----	-------------

実施時期	平成18年9月1日より2年間
------	----------------

4) インターネット学外回線の二重化

学外との通信にはSINET(学術情報ネットワーク)のみを利用して種々の業務を遂行しているが、何らかの障害により、回線が切断された場合は授業及び事務業務に多大な被害が及ぶため、学外回線の二重化を実施した。


品名	KDDIスタンダードイーサアクセス		
費用	使用料	180,600円/月(税込)	
	設置初期費用	69,825円(税込、工事費含)	
利用開始日	平成19年3月		

5) 鶴原寮 裏山樹木剪定及びフェンスネット交換(1,291,500円)

寮建物の裏手にある山の樹木が寮建物の敷地にせり出してきたため剪定し、その境界にあるフェンスも長年の風雨にさらされて錆びて破損してきていたため工事を実施した。

6) 法人棟4階改修工事(5,796,000円)

4階事務室の用途変更に伴い改修工事を行った。

(4) 女子大学新棟建設関係(短期大学部西館校舎の改築) 

1) 新棟建設予定地の地盤調査(ボーリング試験)実施(2,103,150円)

新棟建設予定地(短大西館)の地層構成調査及び標準貫入試験を行い、地盤層の調査、建築物の基礎設計資料(杭の長さ)の調査を行った。


実施日 平成18年11月13日~25日

2) 新棟建設計画工事に関する建築設計・監理業務委託

設計・監理業務に係わる委託費用を下記のように日本設計に支払うこととした。

合計金額	204,000,000円		
基本設計業務	34,890,450円(税込)	平成18年12月末日	
実施設計業務	81,373,950円(税込)	平成19年4月末日	
監理業務中間時	43,867,800円(税込)	平成20年2月末日	
業務完了時	43,867,800円(税込)	平成20年9月末日	

2. 女子大学

( 印は平成18年度事業計画事業)

(1) 教育・研究関係

1) 研究教育組織の改革等 

設置年次を迎える組織

イ) 大学院新研究科開設

マネジメント研究科を開設し、平成18年4月1日より、茗荷谷キャンパスにおいて大学院学生を受け入れた。

ロ) 新学科の開設

短期大学部の募集停止に伴い、その収容定員の範囲で、「コミュニケーション文化学科」及び「生活環境マネジメント学科」の2学科を開設し、平成18年4月1日より新入生を受け入れた。

完成年度を迎える組織

平成17年度に開設した大学院人文科学研究科日本文化専攻及び臨床心理学専攻は、今年度完成年度を迎えた。

設置認可に伴う留意事項の履行

旧4学科を計画のとおり廃止することについては、平成18年度中に文学部美学美術史学科及び英文学科が廃止となった。

設置計画の変更

文学部とマネジメント学部の3・4年次の教育を茗荷谷キャンパスで行うため、当初計画においてはマネジメント研究科の講義室・演習室として利用する予定であった短期大学部西館の改築工事（女子大学新棟建設）を平成19年度から行う計画変更が決議された。この計画変更に係る女子大学新棟建設計画を受けて、短期大学部西館3階のマネジメント研究科の講義室・演習室を同東館4階に移設し、併せて該当部分の改修工事を行うこととした。

日本臨床心理士資格認定協会による第1種指定大学院の指定

大学院人文科学研究科臨床心理学専攻は、(財)日本臨床心理士資格認定協会より、第1種大学院指定の通知「指定証」を受け、「指定大学院」として認定された。(平成18年4月20日認定証受理)

2) 新カリキュラムの実施

外部団体との協力

イ) 外部団体の協力による科目の新設

外部団体とも協力して、ネイティブ教員による実践的な応用英語のほか、学生及び社会人として必要とされるマナーについて実践を伴う形で学び社会で通用する常識を修練する科目「ソーシャルマナー」等、全ての1年生を対象とする「社会人形成科目」を中心に科目の新設をした。講師については外部業者に派遣を委託した。

業務委託先：「ソーシャルマナー」= JALアカデミー株式会社 (35,597,750円)

「英語C」= ベルリッツジャパン株式会社 (10,684,445円)

ロ) 進級制度の周知徹底

学生便覧に新カリキュラム事項を掲載し、進級制度について明記した。また、ガイダンスを実施するとともに、アカデミック・アドバイザーから説明を加えた。

3) 平成20年度に茗荷谷キャンパスにおいて後期課程を行うための準備

平成18年5月27日(土)1年生保護者を対象に3年生の後期課程から茗荷谷キャンパスで授業を行うことを説明した。

4) 短期大学部の閉学

短期大学部教員の女子大学への移籍準備を行い、平成19年3月に研究室の移動を行った。

5) 大学基準協会に大学相互評価を申請

平成19年度に認証評価機関の財団法人大学基準協会の評価を受けるべく、平成18年4月より具体的な作業を開始したが、自己点検・評価の深化・拡充を図るため、平成20年度に評価を受けることとした。

6) 教員組織の再検討

学校教育法の一部を改正する法律のうち、「大学等の教員組織の整備」に係わる改正規定が平成19年4月1日から施行されるため、大学教員の職位の変更を行った。

この件については、平成18年12月5日開催の評議員会と理事会で跡見学園女子大学学則及び跡見学園女子大学大学院学則を変更することの承認を得て、文部科学省に届け出を行った。

7) 花蹊記念資料館企画展

- 平成18年 4月3日(月) ~ 5月20日(土)
跡見ゆかりの人々 - 平成17年度新収蔵品公開 -
- 〃 6月5日(月) ~ 7月15日(土)
テンペラルネサンス - 学生作品を中心に -
収蔵品による展示 - 平成17年度新収蔵品公開 -
- 〃 9月25日(月) ~ 11月4日(土)
デザイン・工芸実習展
メキシコの息吹 - 竹田鎮三郎展 -
- 〃 11月20日(月) ~ 12月22日(金)
中国宋代絵画展 - 原寸大複製による -
メキシコの息吹 - 竹田鎮三郎展 -
- 平成19年 1月15日(月) ~ 2月28日(水)
博物館実習生による 模擬展示
- 〃 3月18日(土) ~ 3月31日(土)
3月期特別開館 収蔵品による展示

8) 新座市市民総合大学への協力

新座市・新座市教育委員会主催で行われるもので、本学が会場の提供及びコーディネータとして参加し協力後援した。

9) 夏期語学研修に関する協定締結について

夏期語学研修について、トマス・アクイナス大学(ミシガン州)と提携するため、協定書にサインした。

10) 立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科と跡見学園女子大学大学院マネジメント研究科との協定締結

両大学院研究科との間で単位互換制度について合意し、平成18年10月19日(木)に学長名で正式に協定を締結し、協定書を交わした。

11) 平成18年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」

「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」(現代GP)とは現代的課題に対応できる人材養成と大学の多様な機能の展開を目的として、文部科学省が学生教育の質の向上など大学教育改革の取組を選定し、重点的に財政支援を行うものである。そのなかのテーマ1「地域活性化への貢献」の分野において、地元新座市の地域活性化を目的に「(有)ハイカラ」を通じて女子大生の視点を積極的に活用するマネジメント学部の実践教育の取り組みが評価されて平成17年度に選定され、今年度も引き続き支援を受けて実施した。

事業名称	『実践教育の場としての地域連携プログラム』
取組期間	平成17年度～平成19年度
平成18年度補助金	9,900,000円

12) 「ATOMIアカデミック・インターンシップ」 

マネジメント学部のゼミ受講者が全員参加した。全員が参加のインターンシップは日本の大学では唯一の試みである。

13) 公開講座

一般者を対象にして次のとおり実施した。

春学期

イ) 語学コース「英会話・中国語会話」

平成18年 5月13日～7月15日 毎週土曜日 [全10回]

ロ) 教養コース「女性を描く/女性が描く」

文学・挿絵・マンガの女性表現を読む

平成18年6月10日～6月24日 毎週土曜日 [全3回]

八) パソコンコース「Wordにチャレンジ・Excelにチャレンジ」

平成18年5月20日(土)・27日(土)

秋学期

イ) 語学コース「英会話・中国語会話」

平成18年10月7日～12月16日 毎週土曜日 [全10回]

ロ) 教養コース「コミュニケーション文化」

平成18年10月14日～10月28日 毎週土曜日 [全3回]

八) パソコンコース「Excelにチャレンジ」

平成18年9月30日(土)・10月7日(土)

大学院マネジメント研究科・開設記念講座

「21世紀のマネジメントはこうなる」

平成18年6月3日～6月24日 毎週土曜日 [全4回]

14) 講演会・講習会

文学部

公開講座

主催：文学部FD委員会

日時：平成18年6月16日(金) 14:40～16:10

場所：花溪メモリアルホール

授業担当者：土屋博映(文学部コミュニケーション文化学科教授)

授業科目：文学部専門科目 「国語音声学A」

FDワークショップ

主催：文学部FD委員会・コミュニケーション文化学科

日時：平成18年7月12日(水) 14:40～16:10

場所：2171教室

テーマ：「大学における授業コミュニケーションの改善に向けて」

話題提供者：a) 高橋六二(文学部コミュニケーション文化学科教授)

「読む」「調べる」とおして基礎的学習作業をいかに進めるか

b) 土屋博映(文学部コミュニケーション文化学科教授)

大教室での授業を中心としたコミュニケーションの改善について

c) 最上勝也(文学部コミュニケーション文化学科教授)

「聴く」「理解する」「話す」の授業におけるいくつかの試み

司会・総括：村越行雄(文学部コミュニケーション文化学科教授)

FD講演会

主催：文学部FD委員会

日時：平成18年9月20日(水) 16:30～18:00

場所：2171視聴覚教室

テーマ：「授業評価を真に活用するために」

講師：山本 泰氏(東京大学教授)

司 会：横山太郎（文学部人文学科専任講師）

F Dワークショップ

主 催：文学部F D委員会・人文科学研究科

日 時：平成18年10月11日（水）13：00～14：30

場 所：2283教室

テーマ：「大学院修士課程第3セメスターまでを振り返って」

講 師：a) 泉 雅博（文学部人文学科教授）

「日本社会史 通論・特論・演習 をどのように関連づけるか」

b) 岩本憲司（文学部人文学科教授）

「原文にたどりつくまで - 緯書資料を例として - 」

司 会：奈倉哲三（文学部人文学科教授）

F Dシンポジウム

主 催：文学部F D委員会・人文科学研究科

日 時：平成18年11月22日（水）14：40～16：10

場 所：2283教室

テーマ：「私とF D - 三つの体験報告から」

シンポジスト：a) 神野藤昭夫（文学部人文学科教授）

「大学教育の工夫を意識したころ」

b) 遠山尚孝（文学部臨床心理学科教授）

「私が受けた臨床教育・訓練の経験から」

c) 横山太郎（文学部人文学科専任講師）

「教員養成と研究者養成 『院生バブル』以後の現状」

司 会：平木典子（文学部臨床心理学科教授）

学術講演会

主 催：文学部学術委員会

日 時：平成18年12月7日（木） 13：00～14：30

場 所：花溪メモリアルホール

テーマ：「裁判員制度が変える司法のことば」

講 師：幸田儔朗氏〔(財)NHK放送研修センター日本語センター エグゼクティブアナウンサー〕

「日本語ディベート演習」F D研修会

主 催：コミュニケーション文化学科

日 時：平成19年1月24日（水） 13：00～14：30

場 所：2283教室

講 師：松本 茂氏（日本ディベート協会専務理事 立教大学経営学部国際経営学科教授）

学芸員課程講演会

主 催：学芸員課程

日 時：平成19年2月14日（水） 10：40～12：10

13：00～14：30

場 所：2171視聴覚教室

テーマ：「文化財の保存修復～漆工芸品を中心に～」

「文化財の保存科学とは～高松塚古墳、キトラ古墳の壁画を中心に～」

講師：武田昭子氏（昭和女子大学 文学部日本文化史学科教授）

澤田正昭氏（国土館大学 21世紀アジア学部教授）

FDワークショップ

主催：文学部FD委員会・人文科学研究科

日時：平成19年2月28日（水） 15：00～16：30

場所：2283教室

テーマ：「修論指導を終えて」

話題提供者：a) 宮崎圭子（文学部臨床心理学科助教授）

「修士論文 テーマ選択決定まで」

b) 宮岡佳子（文学部臨床心理学科助教授）

「修士論文 研究計画から実施まで」

c) 中野敬子（文学部臨床心理学科教授）

「臨床心理学専攻の修士論文指導における現状と課題」

司会：平木典子（文学部臨床心理学科教授）

マネジメント学部

マネジメント学部FDワークショップ

日時：平成18年5月10日（水）13：00～14：30（2号館会議室）

テーマ：「インターンシップの現状と新任教員への説明」

マナー講座

主催：マネジメント学部

インターンシップのためのビジネスマナー基礎講座

日時：平成18年7月1日、8日（土）13：00～14：30（3155教室）

講師：山口一美氏

大学院マネジメント研究科FDワークショップ

日時：平成18年7月19日（水）13：30～14：30（1号館会議室）

内容：大学院修士課程第1セメスターの評価と改善

FDワークショップ

マネジメント学部・マネジメント研究科共催

日時：平成18年10月4日（水）16：40～18：10（図書館視聴覚ホール）

テーマ：海外研修・実践ゼミナルについて

大学院マネジメント研究科FD講演会

主催：マネジメント研究科

日時：平成18年11月4日（土）14：00～16：30

（茗荷谷キャンパス東館2階視聴覚ホール）

演題：「立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科の理念と現状 院生の募集と修士論文指導などを中心として」

講師：川村仁弘氏（立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授）

FDワークショップ

全学共通科目運営センター主催、文学部・マネジメント学部共催

日 時：平成18年11月29日（水）13：00～13：30（5201教室）

内 容：総合科目の検討 どう統合させるか

キャリアデザイン講演会

女性の社会進出の現状とキャリア形成

主 催：マネジメント学部（学務委員会）

日 時：平成18年12月15日（金）18：00～20：00（茗荷谷キャンパス）

パネラー：青木千恵氏（株式会社リクルートマネジメントソリューションズ）

越智仁美氏（三井化学株式会社）

甫守美沙氏（株式会社B - STYLE）

持田聖子氏（株式会社ベネッセ次世育成研究所）

司会進行：福沢恵子氏（ジャーナリスト・東京家政大学人間文化研究所客員研究員）

大学院マネジメント研究科FDワークショップ

日 時：平成19年2月7日（水）13：45～14：30（2号館会議室）

内 容：大学院修士課程第2セメスターの評価と改善

マネジメント学部FDシンポジウム

主 催：マネジメント学部

日 時：平成19年2月21日（水）16：40～18：10（3256教室）

内 容：「企業・行政から見た大学教育の課題」

講 演：小木曾泰司氏（国分株式会社）

楠見恵子氏（新宿区社会福祉協議会）

マネジメント学部FDワークショップ

日 時：平成19年3月14日（水）13：00～14：30（図書館視聴覚ホール）

テーマ：「大学評価におけるマネジメント学部の評価基準設定における問題提起と議論」

発表者：山本貞雄（マネジメント学部長）

曾田修司（マネジメント学部マネジメント学科教授）

朝倉富子（マネジメント学部生活環境マネジメント学科教授）

宮崎正浩（マネジメント学部生活環境マネジメント学科教授）

吉村英子（マネジメント学部生活環境マネジメント学科教授）

村田あが（マネジメント学部生活環境マネジメント学科助教授）

平成18年度心理教育相談所主催講習会

イ) 一般対象講習会(全8回)

開催日	講師	テーマ
5月24日(水)	古池 若葉	描画のワーク：線からところを探る
6月12日(月)	宮岡 佳子	ミドルエイジの女性とうつ
7月7日(金)	遠山 尚孝	対話の進め方のコツ
9月6日(水)	阿部 洋子	安らぐ言葉、安らぐ関係
10月4日(水)	中野 敬子	抑うつ気分の対処法
11月17日(金)	平木 典子	家族のゆくえ - どうなるこれからの親子関係？
12月1日(金)	宮崎 圭子	描画療法によって自己を振り返ってみましょう!!
1月27日(土)	片野 智治	アプローチ・トゥ・フィーリンググッド~「よろこび」を得るために

ロ) 教員(新座市小学校・中学校)対象講習会(全2回)

開催日	講師	テーマ
8月2日(水)	山口 豊一	生徒指導・教育相談の考え方、すすめ方
8月4日(金)	藤澤 伸介	ほんものの学力をめざして

15) 学生による授業評価の実施

春学期末・秋学期末にそれぞれ兼任講師担当科目も含めて全授業で実施した。

16) F Dジャーナル第6号(2006年度)を刊行

授業改善と教育力向上をめざす実践報告集を刊行した。

17) 管理組織の改革等

全学共通科目運営センターの設置

全学共通科目運営センターを設置し、教務課職員兼務担当者を配置した。

学部事務室の設置

学部事務室を設置し、教務課職員兼務担当者を配置した。

大学院掛(茗荷谷キャンパス)の設置

茗荷谷キャンパスに大学院掛を設置し、教務課職員兼務担当者を配置した。

大学改革推進事務連絡会の拡充・継続

平成19年度茗荷谷キャンパス新棟建設着工に向けて意見聴取を行った。

また、茗荷谷キャンパス東館の用途及び備品等の有効利用についての話し合いを行った。

事務システムリプレイス会の継続

事務システム開発担当者(富士通株式会社)を交えた全体会のほか、運用に係る調整を行うため学内会を定期的開催した。


(2) 広報関係及び懇談会等関係

1) 桜まつり

一般市民・地域住民を対象とした「桜まつり」を実施し、観桜のために大学グラウンドを開放した。

開催日：平成18年4月9日(日)

会場：新座キャンパス

2) 進路指導教員対象大学説明会 

平成18年6月6日(火)・9日(金) 高等学校の進路指導教員を対象とした大学説明会を実施した。

会 場：6日は茗溪会館、9日は新座キャンパス

3) オープンキャンパス

開催日：平成18年6月17日(土)

〃 7月15日(土)、23日(土)、29日(土)

〃 8月5日(土)、26日(土)

〃 9月9日(土)

〃 11月25日(土)

平成19年3月24日(土)

参加者数総計：2,929名(高校生他1,845名、保護者他1,084名)

4) 跡見学園高等学校対象の大学説明会

開催日：平成18年6月20日(火)

会 場：跡見学園高等学校

5) 跡見学園中学校PTAによる跡見学園女子大学見学会

跡見学園中学校PTA主催による保護者のための大学見学会を実施した。

開催日：平成18年6月17日(土)

会 場：新座キャンパス

6) 就職懇談会 

平成18年11月21日(火) 大学・短大共催により、企業の採用担当者を対象とする「学生参画型」の就職懇談会を実施した。理事長、学長ほか学生48名と就職担当教職員によるシンポジウムと懇談会を行った。

会 場：跡見小講堂、茗溪会館

7) 入試アドバイザー制度 

この制度も今年度で7年目となり、入試アドバイザー(69名)による高等学校訪問(1,007校)、予備校訪問(66校)、短期大学訪問(27校)を行い、志願者の確保に努めた。

8) 車内広告 

4月・9月には公開講座関連広告を東武東上線及び西武バスの車内に掲出した。

9) 新聞広告(タブロイド版) 

心理教育相談所関連広告を宅配折込新聞(東京新聞『ショッパー』)に12回掲出した。

心理教育相談所の紹介ポスターを掲示した。


ポスター掲示駅：志木駅及び新座駅

掲 示 期 間：平成18年4月1日～平成19年3月31日

(3) 施設設備・情報環境整備関係

1) 2号館外部サッシ廻りシール打替え工事(945,000円)

サッシ廻りシールの劣化により、3階防火扉上部より漏水が発生したため工事を行った。


2) 大学院マネジメント研究科専用室(短期大学部東館)改修工事 

平成19年度から実施する短期大学部西館改築(女子大学新棟建設)に伴い、当初設置計画において大学院専用としていた西館3階講義室と演習室を東館4階に移設することになり、改修工事を行った。

内装工事(2,730,000円)

電源増設工事(1,496,250円)

改修工事(既設ハブ流用)(1,538,250円)

3) バリアフリー化整備工事 

食堂棟エレベーター設置工事(29,190,000円)

2号館出入口の自動ドア設置工事(6,090,000円)

4号館出入口の自動ドア設置工事(3,822,000円)

4) グラウンド照明改修工事(992,250円)

カラスによる配線皮膜欠如及び断線の被害が発見されたため、防鳥金物及び防鳥BOXを取り付けた。

5) 事務局空調設備改修工事(1,392,300円)


1号館1階事務局について空調設備の老朽化(昭和63年設置)による改修工事を行った。

6) 1号館特注照明器具交換工事(1,226,400円)


照明器具の老朽化により交換工事を行った。(9台)

7) 体育館放送設備更新(2,614,000円)

体育館の放送設備は製造より20年以上経過しており、故障発生時には部品の入手が困難な状況にあるため、更新を行った。

8) 大学基幹業務システム更新(24,968,895円) 

平成18年度より2研究科2学部5学科となることに対応するため、システムの能力増強及び学生サービスの向上を目的にシステムを更新した。

9) AV機器設置工事、コンピュータ教室等PC機器等更新 

リース契約期間満了に伴うPC等の更新並びに1号館の普通教室(2室)にAV機器を設置し、マルチメディア機器を活用する授業に対処した。

1号館1404教室AV機器リース 90,825円/月(平成18年4月開始)

1号館1501教室AV機器リース 94,500円/月(平成18年4月開始)

1号館1404教室機器設置費 1,785,000円

1号館1501教室機器設置費 1,627,500円

仮設校舎AV機器・PCリース 363,258円/月

第1・2・6・7各コンピュータ教室

10) 3、4号館ネットワーク機器更新

リース契約期間満了に伴いネットワーク機器を更新した。

ネットワーク機器リース料 553,738円/月(平成19年1月開始)

ネットワーク機器構築費 7,200,000円

11) 地絡事故による体育館系統高圧ケーブル引き替え工事

体育館系統高圧ケーブルの亀裂破損(地中部分)により、体育館及び合宿舎の停電が起き、同一系統の送水ポンプが停止し、上下水道が断水したため、復旧工事を行った。

給水ポンプ仮設電源工事 366,450円(税込)

体育館系統高圧ケーブル引替え工事 1,678,950円(税込)

12) 仮設校舎の設置(6,160,000円 年間リース料) 

新学科設置による学生数増加に伴う教室数の不足を解消するため、現駐車場に仮設教室2棟(3教室)を設置した。

13) 浄化槽整備工事 (3,991,050円) 

浄化槽法により毎年1回の保守点検及び清掃が定められている。

14) 人感センサー設置工事 (1,517,250円)

夜間警備を強化するため、校門、クラブハウス、心理教育相談所に人感センサーを設置した。

15) 教務課掲示板脇屋根改修工事 (1,627,500円)

経年劣化による漏水工事を実施した。

(4) 入試状況

1) 平成19年度入試結果 (平成19年3月31日)

大学院

(単位:名)

研究科	専攻	定員	志願者数	受験者数	合格者数	手続き者数	入学予定者数
人文科学研究科	日本文化	8	5	5	5	5	5
	臨床心理学	12	58	58	14	14	12
マネジメント研究科	マネジメント	15	8	8	7	7	6
合計		35	71	71	26	26	23

学部

(単位:名)

学部	学科	定員	志願者数	受験者数	合格者数	手続き者数	入学予定者数
文学部	人文	360	781	764	670	476	445
マネジメント部	コミュニケーション文化	90	200	194	188	124	117
	臨床心理	120	326	320	170	139	129
	マネジメント	215	454	441	395	265	246
	生活環境マネジメント	80	151	149	145	94	85
合計		865	1,912	1,868	1,568	1,098	1,022

(5) 修了者数・卒業者数・進路状況

1) 平成18年度大学院修了者数 (平成19年3月18日付) (単位:名)

研究科	専攻	修了者数
人文科学研究科	日本文化専攻	5
	臨床心理学専攻	14
合計		19

2) 平成18年度大学卒業生数

平成18年9月30日付卒業生数

(単位:名)

学 部	学 科	卒業生数
文 学 部	美学美術史学科	1
	文化学科	1
	人文学科	12
	臨床心理学科	4
	(計)	18
マネジメント部	マネジメント学科	4
合 計		22

平成19年3月18日付卒業生数

(単位:名)

学 部	学 科	卒業生数
文 学 部	国文学科	0
	英文学科	2
	文化学科	1
	人文学科	443
	臨床心理学科	125
	(計)	571
マネジメント部	マネジメント学科	179
合 計		750

3) 平成18年度進路状況(平成19年3月18日卒業生)

(単位:名)

卒業生数	就職希望者数	就職者数	内定率	進 学	その他
750	625	610	97.6%	58	82

3. 短期大学部

(印は平成18年度事業計画事業)

(1) 教育・研究関係

1) 閉学にむけて学生の履修・単位修得の支援及び対策

年度末の時期に余裕を持たせるために、後期の授業開始を10月1日から一週間ほど早め、9月下旬から開始した。

夏期、冬期、春期、と3次にわたり、補充授業及び集中講義を実施した。

(2) 短期大学部閉学関係行事

1) ホームカミングデー

閉学するにあたり、卒業生を学園祭中に茗荷谷キャンパスに招き、旧教職員との懇親の場を提供した。

当日は全国から多数の卒業生が集まり旧交を温め、短大の最後を惜しんだ。

開 催 日：平成18年11月12日(日)

開催時間：第1部 国文・生芸 12時00分～13時30分

第2部 英文・家政 13時30分～15時00分

来場者数：約1,900人

2) フェアウェルパーティー

短期大学部にゆかりの深い学園関係者が一堂に集い、閉学にあたりその業務に尽力された短期大学部関係者をねぎらい、短期大学部57年の歴史に終止符を打つお別れの会を開催した。

開催日：平成19年3月27日(火)

開催時間：17:00～19:00

会場：茗溪会館

参加者：102名

短期大学部専任教職員

学園役員・監事・評議員

校友会(桃李の会・泉会・一紫会)

後援会

短期大学部名誉教授

短期大学部元教職員(平成19年3月現在学園在職者)

(3) 卒業生数・進路状況

1) 平成18年度卒業生数(平成19年3月31日)

(単位：名)

学 科	専 攻	卒業生数
言語文化科	日本語専攻	53
	英語専攻	81
家政科		93
生活芸術科		47
合 計		274

2) 平成18年度進路状況

(単位：名)

卒業生数	就職希望者数	就職者数	内定率	進学	その他
274	182	149	81.9%	46	79

4. 中学校・高等学校

(印は平成18年度事業計画事業)


(1) 教育・研究関係

1) 教員の教科指導力の向上

平成16年12月より行っている生徒による教員の授業評価を平成17年度はより効果を高めるため外部業者に委託して行ったが、期待以上に効果が得られたため、平成18年度はこの効果をより高いものにするため7月に実施し、9月に全教員に対して結果データに基づく研修会を行った。

2) 新任教員の研修

新任教員の学内研修については、今年度から従来のプログラムに加え、アカデミーテンブ株式会社から講師を招いて「ビジネスマナー」についての研修を4月に行った。

- 3) 教員の総合指導力の強化を目指した外部研修 
- コミュニケーション能力向上のための研修
コアネット人材開発研修センター企画「生徒の気づきを引き出す教師のための傾聴法」に7月と3月の2回参加し、研修を受けた。
組織リーダーの養成のための研修
コアネット人材開発研修センター企画「私学次世代教育研究会」に5月～7月、10月～12月参加し、研修を受けた。
- 4) 課外に年間を通して英検対策講座・TOEIC講座を実施した。(週2時間)
- 5) 講演会
- 本校主催
- 対 象：本校教職員
講 師：井口 博氏(弁護士)
月 日：平成18年10月26日(木)
テ ー マ：セクハラ・パワハラ実態と教員の対応
- カウンセリングルーム主催
- 対 象：本校教職員
講 師：佐野秀樹氏(東京学芸大学臨床心理学科教授)
月 日：平成18年12月14日(木)
テ ー マ：「子供の心の荒れと教師」
- 中学1年 学年主催
- 対 象：中学1年保護者ならびに本校教員
講 師：平野愛美子氏(中高カウンセラー)
日 時：平成18年12月15日(金)
テ ー マ：「いじめについて・・・ともに考えましょう」
- 中学2年 P T A 主催
- 対 象：保護者
講 師：佐藤さやか氏(警視庁ハイテク犯罪対策総合センター)
日 時：平成19年1月15日(月)
テ ー マ：「わが子がネット上のトラブルの被害者、そして加害者とならないために」
- 6) 研究授業の実施
- 対 象：高校3年生
教 科：美術
日 時：平成18年12月7日(木)
テ ー マ：「映像を使った動く彫刻(身体表現)の試み」
担当教諭：石川洋子
- 対 象：高校1年生
教 科：英語科 英語 b(習熟度の高いクラス)
日 時：平成19年2月20日(火)14:00～14:50
担当教諭：鈴木真人(英語科)
- 対 象：中学1年生

教 科：英語科 英語（習熟度の低いクラス）

日 時：平成19年 2月22日（木）9：30～10：20

担当教諭：加藤明春（英語科）

- * および は、英語科の専任教員のうち経験年数の少ない教員が担当。見学者の研鑽よりも実施者の研鑽を目的として実施。

（2）広報関係および懇談会等関係

1）入学試験検定料の振込

平成18年度から入学試験検定料はコンビニからの振込が可能になった。

2）塾対象学校説明会

平成18年 5月18日（木）実施

3）学校説明会

本校主催による説明会

開催日	平成18年	6月17日（土）	クラブ発表会
	"	7月8日（土）	6年生・保護者対象、5年生以下・保護者対象
	"	9月16日（土）	6年生・保護者対象、5年生以下・保護者対象
	"	9月28日（木）	保護者対象
	"	10月23日（月）	保護者対象
	"	11月11日（土）	6年生・保護者対象、5年生以下・保護者対象
	"	11月20日（月）	保護者対象
	"	11月25日（土）	体験授業
	"	12月9日（土）	6年生・保護者対象、5年生以下・保護者対象

東京私立中学高等学校協会、進学塾等主催による説明会

年間16会場に参加し、受験生及び保護者に説明を行ってきた。

（3）施設設備・情報環境設備関係

1）第1、第2調理室ガスオープン改修工事（4,609,500円）

機器設置後15年経過に伴う劣化のため、第1、第2調理室のガスオープン（各室10台）をすべて更新する改修工事を行った。

2）油焚吸収冷暖房機全分解整備（15,015,000円）

5年ごとの計画整備として油焚吸収冷暖房機（ボイラー）の全機器の分解整備を行った。

3）跡見小講堂

幕地交換（2,478,000円）

舞台幕地の老朽化、破損等のため、交換工事を行った。

舞台照明設備修繕（2,698,500円）

15年使用による経年劣化のため、クセノンピンと主幹盤や照明操作卓等を修繕した。

（4）中学入試状況

平成19年度

（単位：名）

募集定員	出願数	受験者数	合格者数	入学予定者数
270	1,723	1,000	330	279

(5) 卒業者数・進路状況

1) 高等学校

平成18年度卒業者数(平成19年3月13日) 266名

平成18年度卒業生大学等合格状況

4年制大学【国公立】合格者数 6名

4年制大学【私立】合格者数 633名

短期大学 合格者数 6名

専門学校 合格者数 12名

留 学 3名

2) 平成18年中学校卒業者数(平成19年3月19日) 279名